

インド通信

2024年3月

玉東町グローバル卒業生

澤村啓之

2023年の夏は玉東町役場の皆さんには大変お世話になりました。

グローバルを卒業後、日本での短期研修を経て、この1月末に無事インドに着任しました。14億を超える国民を抱える人口世界一国家。その中でもインド第3の都市と言われるベンガルールで州立の職業訓練校に勤務しています。

インド着任後2カ月経過した今回の初回号では、インドの生活環境について触れてみたいと思います。

まず、交通渋滞がひどい。交通ルールなんて無いに等しいです。クラクションは鳴らしっぱなし。2車線に3台の車が並んで走る。歩行者は完全無視。逆走もあたりまえ。危なくてしようがありません。もうすでに、何回も車に引かれそうになりました。

また、オートリキシャーが住民の足でものすごい数が走ってます。当然のことながら、このオートリキシャーの客引きも半端ではありません。

次に食料の買い物です。

夕方になると道端にリヤカーの野菜売りが次々と現れます。すごい数で道端にぎっしりです。野菜、果物の買い物は大体ここで済ませます。安いです。

トマトが1キロ20ルピー、35円ぐらいです。

最後に食事について触れますね。

インドと言ったらやっぱりカレー！学校の寮に住んでいるのでランチはいつも学食の定食です。ミールスといってカレー数種類、カレーのスープ、ライス、チャパティ、野菜、ピクルス、甘いデザートがセットになって出てきます。

こっちに来てから毎日お昼はこのインド飯です。もう慣れて毎日でも苦にならなくなりました。

どうですか？初回号では日本では考えられない生活環境についてお届けしました。

オートリキシャー



リヤカー屋台の野菜売り



カレー定食のミールス

